

市町村合併に関するアンケート調査 結果報告書

平成 16 年 3 月

檜山北部 3 町合併問題協議会

目次

調査の概要及び回答者の属性

1	調査の概要	1
	(1) 調査目的	1
	(2) 調査対象及び調査方法	1
	(3) 配布数及び回収結果	1
	(4) 本調査結果報告書の留意点	1
2	回答者の属性	2
	(1) 居住町	2
	(2) 性別	2
	(3) 年齢	2

調査結果

1	日常生活圏について	3
	(1) 日常生活圏について	3
2	町の現状評価について	10
	(1) 町の現状評価について	10
3	市町村合併について	17
	(1) 合併で期待すること	17
	(2) 合併で心配すること	19
	(3) 将来のまちのイメージ	21
	(4) 重点的に取り組むべき施策	24
4	自由意見	27
	資料：調査票	48

調査の概要及び回答者の属性

1 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、檜山北部3町（大成町・瀬棚町・北檜山町）の住民の日常生活行動、現状評価、市町村合併に関する意向等を把握し、住民意見や住民が望むまちづくりに関する事項を新町まちづくりプラン（新町建設計画）の参考資料として活用するものです。

(2) 調査対象及び調査方法

調査対象	檜山北部3町（大成町・瀬棚町・北檜山町）の全世帯
配布数	4,701
配布・回収方法	町内会等を通じて配布・郵送による回収
調査時期	平成16年2月

(3) 配布数及び回収結果

町名	配布数（票）	有効回収数（票）	有効回収率（％）
大成町	1,145	517	45.2
瀬棚町	1,156	388	33.6
北檜山町	2,400	917	38.2
居住町不明	-	27	-
合計	4,701	1,849	39.3

(4) 本調査結果報告書の留意点

本報告書を理解する上で、次の点に留意願います。

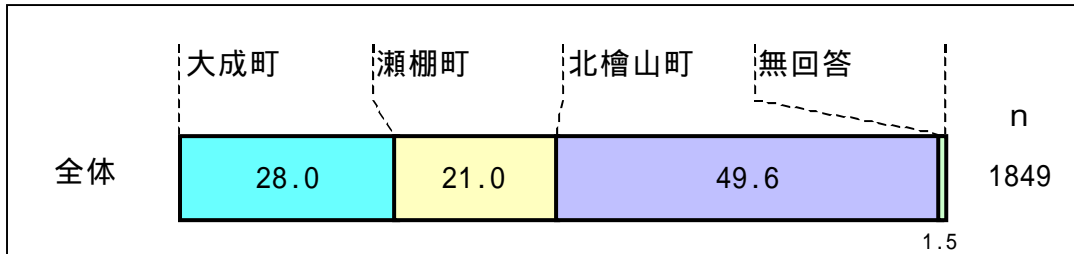
比率は百分率（％）とし、小数点以下第2位を四捨五入して算出している。このため、合計が100%とならない場合があります。

基数となるべき実数（有効回収数）は、“n = ”として掲載し、各比率はnを100%として算出している。

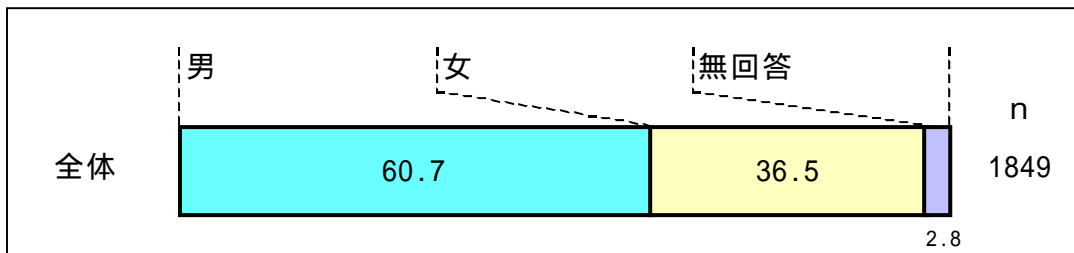
質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が複数の回答を出してもよい問のため、各回答の合計比率は100%を超える場合があります。

2 回答者の属性

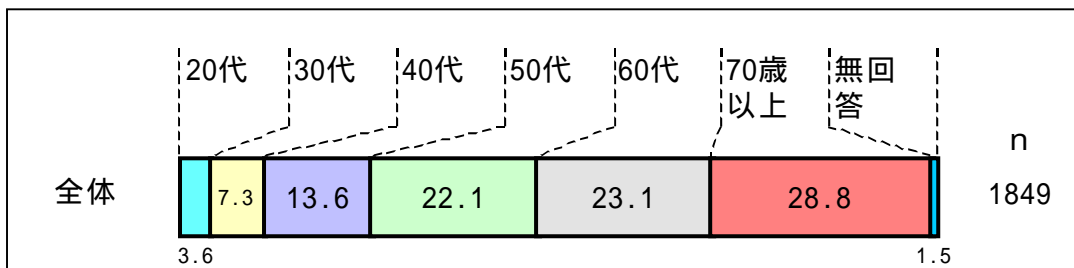
(1) 居住町



(2) 性別



(3) 年齢



調查結果

1 日常生活圏について

(1) 日常生活圏について

問2 あなたの日常生活の中で最もかかわりの多いまち・地域はどこですか。

通学先・勤務先、日用品の買い物、贈答品・耐久消費財(テレビ・家具など)の購入、スポーツ・レクリエーション、病院や診療所については3町ともに町内での行動が中心となっている。
映画・音楽などの趣味・娯楽は、3町以外での行動が多くみられる。

3町住民の日常生活圏を明らかにするため、通学先・勤務先、日用品の買い物、贈答品・耐久消費財(テレビ・家具など)の購入、映画・音楽などの趣味・娯楽、スポーツ・レクリエーション、病院や診療所の6項目を設定し、それぞれの行動についてかかわりの多いまち・地域を挙げてもらった。

居住町別の結果は次の図表のとおりとなり、項目ごとにその特徴を挙げると以下のようにまとめられる。[図表1 - ~ 参照]

通学先・勤務先

3町とも「町内」での行動が中心となっている。

日用品の買い物

3町とも「町内」での行動が中心となっているほか、大成町では「八雲町」、瀬棚町では「北檜山町」における行動がみられる。

贈答品・耐久消費財(テレビ・家具など)の購入

3町とも「町内」での行動が中心となっているほか、「函館市」における行動がみられる。また、大成町では「八雲町」、瀬棚町では「北檜山町」における行動がみられる。

映画・音楽などの趣味・娯楽

3町ともすべての項目の中で町内での行動が最も少なく、「函館市」、「その他」での行動が多い。

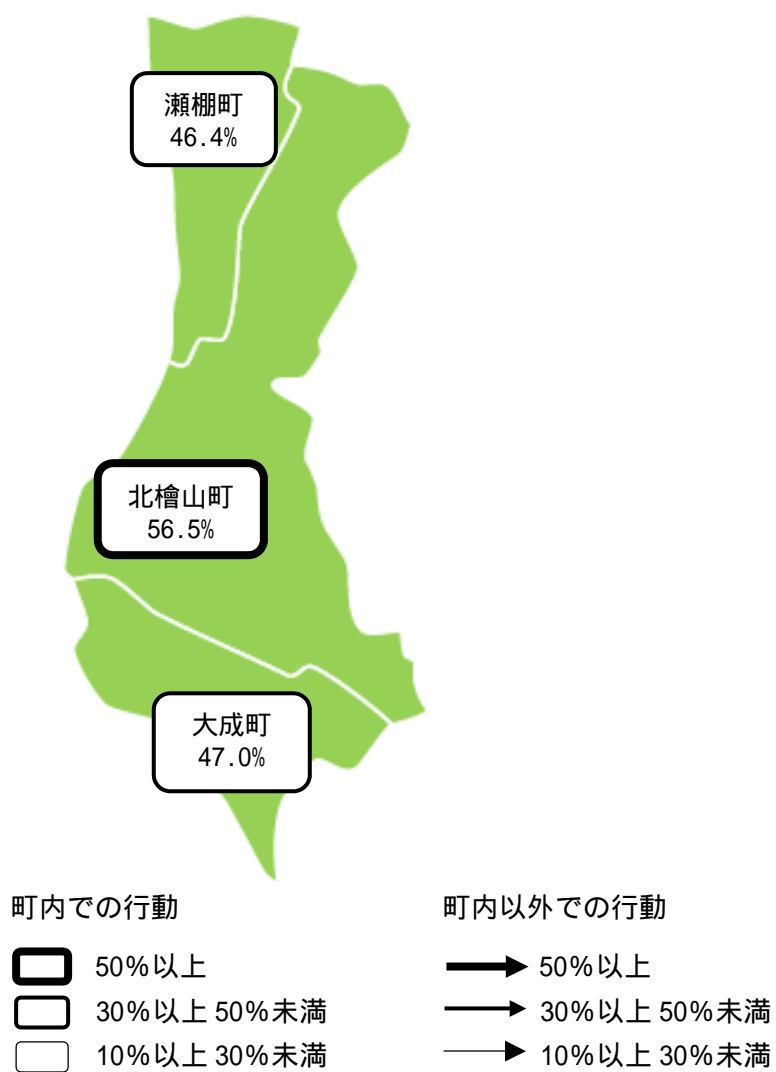
スポーツ・レクリエーション

3町とも「町内」での行動が中心となっているほか、「その他」での行動がみられる。

病院や診療所

3町とも「町内」での行動が中心となっているほか、大成町では「函館市」、北檜山町では「八雲町」、「瀬棚町」、「函館市」における行動がみられる。

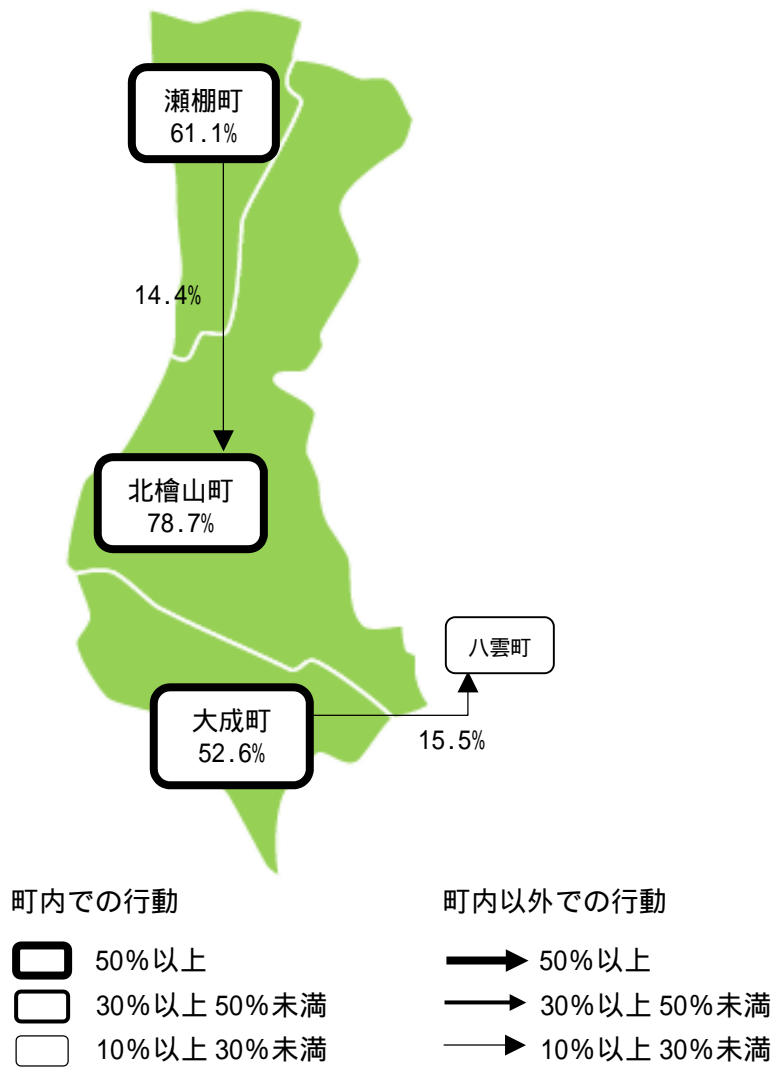
図表 1 - 通学先・勤務先（居住町別）



	50%以上	30%以上50%未満	10%以上30%未満
大成町		大成町 47.0%	就学・就労していない 19.7%
瀬棚町		瀬棚町 46.4%	就学・就労していない 25.3%
北檜山町	北檜山町 56.5%		就学・就労していない 20.9%

10%に満たないものは省略。

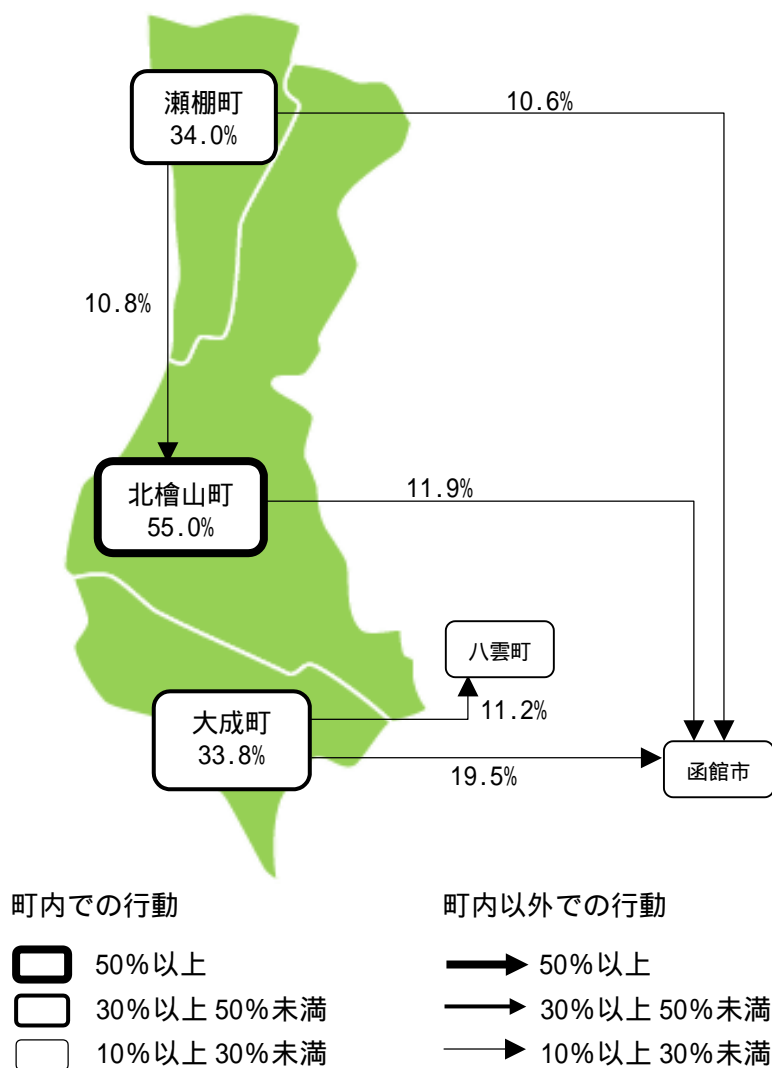
図表 1 - 日用品の買い物（居住町別）



	50%以上	30%以上50%未満	10%以上30%未満
大成町	大成町 52.6%		八雲町 15.5%
瀬棚町	瀬棚町 61.1%		北檜山町 14.4%
北檜山町	北檜山町 78.7%		

10%に満たないものは省略。

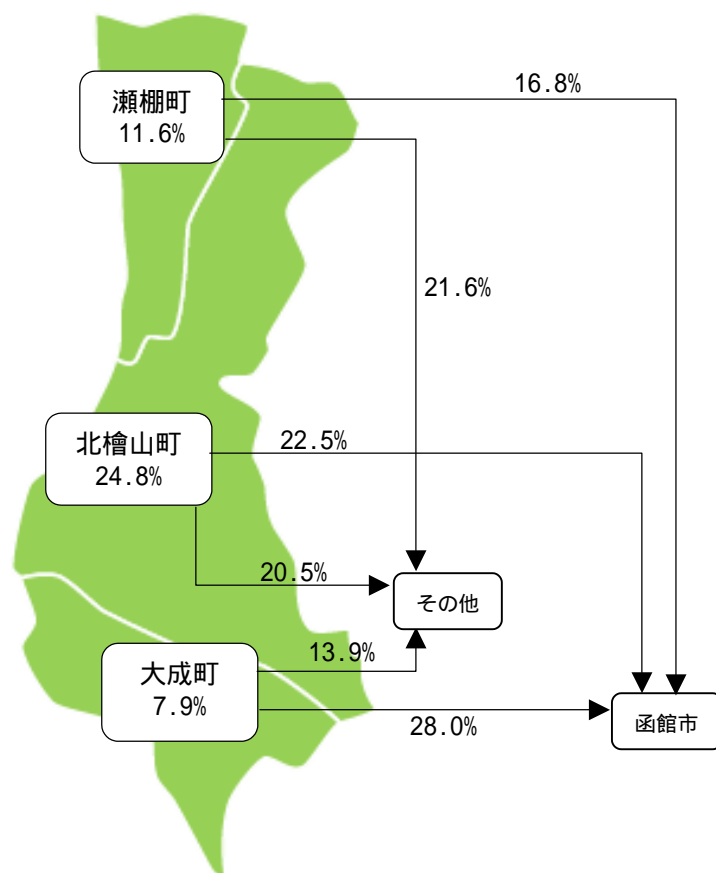
図表 1 - 贈答品・耐久消費財（テレビ・家具など）の購入（居住町別）



	50%以上	30%以上50%未満	10%以上30%未満
大成町		大成町 33.8%	函館市 19.5% 八雲町 11.2%
瀬棚町		瀬棚町 34.0%	北檜山町 10.8% 函館市 10.6%
北檜山町	北檜山町 55.0%		函館市 11.9%

10%に満たないものは省略。

図表1 - 映画・音楽などの趣味・娯楽（居住町別）



町内での行動

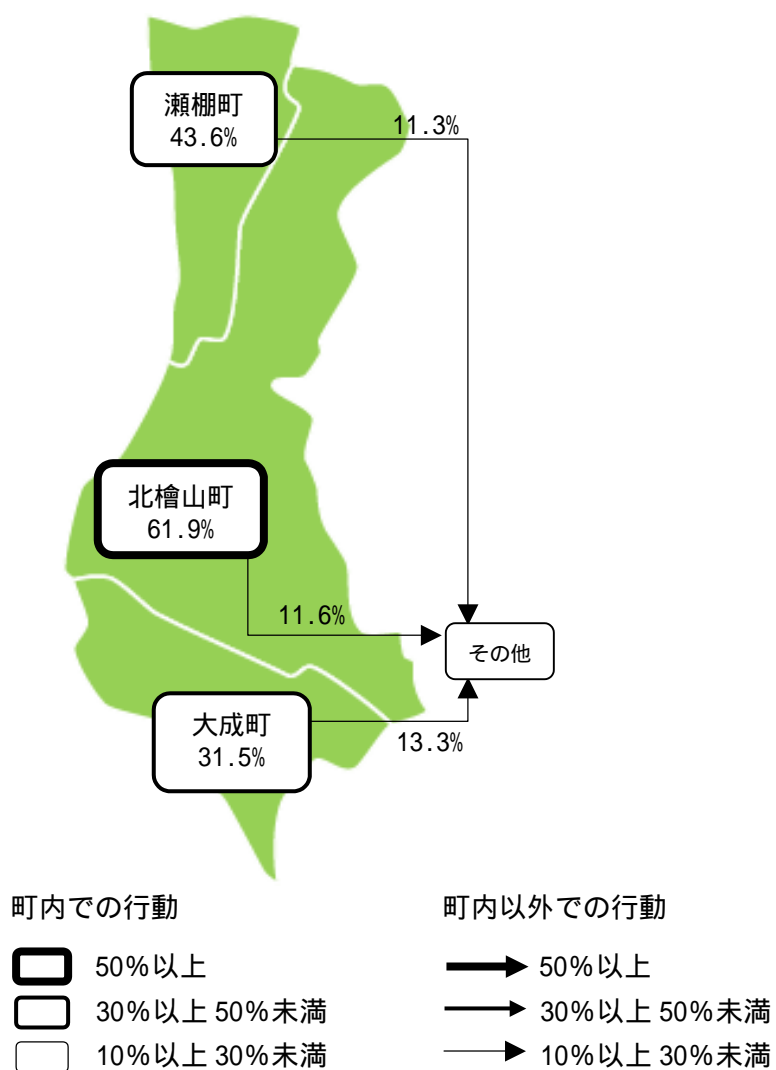
- 50%以上
- 30%以上 50%未満
- 10%以上 30%未満

町内以外での行動

- 50%以上
- 30%以上 50%未満
- 10%以上 30%未満

	10%以上30%未満		10%未満	
大成町	函館市	28.0%	大成町	7.9%
	その他	13.9%	八雲町	4.3%
			北檜山町	3.7%
			今金町	1.2%
瀬棚町	その他	21.6%	北檜山町	6.4%
	函館市	16.8%	八雲町	5.4%
	瀬棚町	11.6%	今金町	0.5%
北檜山町	北檜山町	24.8%	八雲町	7.7%
	函館市	22.5%	今金町	1.4%
	その他	20.5%	瀬棚町	0.2%

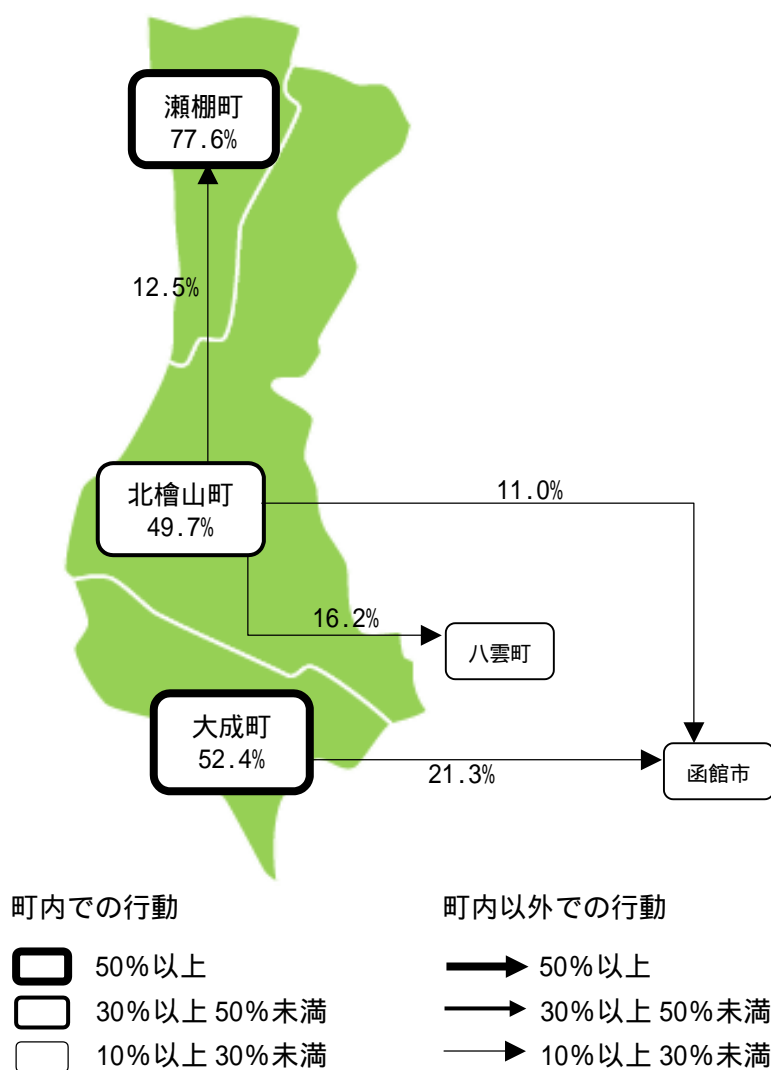
図表1 - スポーツ・レクリエーション（居住町別）



	50%以上	30%以上50%未満	10%以上30%未満
大成町		大成町 31.5%	その他 13.3%
瀬棚町		瀬棚町 43.6%	その他 11.3%
北檜山町	北檜山町 61.9%		その他 11.6%

10%に満たないものは省略。

図表 1 - 病院や診療所（居住町別）



	50%以上	30%以上50%未満	10%以上30%未満
大成町	大成町 52.4%		函館市 21.3%
瀨棚町	瀨棚町 77.6%		
北檜山町		北檜山町 49.7%	八雲町 16.2% 瀨棚町 12.5% 函館市 11.0%

10%に満たないものは省略。

2 町の現状評価について

(1) 町の現状評価について

問3 あなたは、お住まいのまちの現状をどう思いますか。

満足度の最も高い項目は「自然環境の豊かさ」。次に「水道の整備状況」、「ごみの収集・処理の状況」の順となっている。

満足度が最も低い項目は「働きがいのある職場」。次に「交通機関の便利さ」、「日常の買い物の便利さ」の順となっている。

3町の現状を把握し、特性や共通の課題を明確にするため、自然環境、生活基盤、福祉、教育、産業など各分野にわたる24項目と「総合的な町の現状について」の計25項目を設定し、項目ごとに「満足」、「やや満足」、「どちらともいえない」、「やや不満」、「不満」の5段階で評価してもらい、その結果を加重平均値〔後述参照〕による数量化で評価点（満足度：最高点10点、最低点-10点）を算出した。

これによる3町全体での満足度評価は、「自然環境の豊かさ」（5.74点）が最も高く、次に「水道の整備状況」（4.98点）、「ごみの収集・処理の状況」（4.05点）と続き、以下、「火災や災害からの安全性」（3.18点）、「騒音・振動・悪臭等の環境」（2.76点）などの順となっている。

一方、満足度が最も低いのは、「働きがいのある職場」（-3.06点）となっており、次に「交通機関の便利さ」（-2.75点）、「日常の買い物の便利さ」（-1.98点）の順であった。また、設定した各分野にわたる24項目のうち、満足度がプラスとなっている項目が16項目、マイナスとなっている項目が8項目となっている。

プラス評価の項目が上回るものの、「総合的な町の現状について」は-0.66点とマイナス評価となっている。

また、居住町別に満足度の上位項目と下位項目をみていくと、以下のとおりにとめられる。3町とも「自然環境の豊かさ」が満足度評価の上位に挙げられている一方で、「交通機関の便利さ」、「働きがいのある職場」、「日常の買い物の便利さ」への評価が厳しいものとなっている。〔図表2～4参照〕

大成町

満足度の上位3項目は第1位「自然環境の豊かさ」（5.58点）、第2位「ごみの収集・処理の状況」（4.40点）、第3位「水道の整備状況」（3.28点）の順となっている。一方、下位3項目は第1位「交通機関の便利さ」（-4.38点）、第2位「働き

がいのある職場」(-4.05点)、第3位「日常の買い物の便利さ」(-3.98点)の順となっている。

設定した24項目のうちプラス評価の項目は12項目、マイナス評価の項目は12項目となっている。「総合的な町の現状について」は-2.07点となっている。

瀬棚町

満足度の上位3項目は第1位「自然環境の豊かさ」(5.95点)、第2位「水道の整備状況」(5.11点)、第3位「保健・医療サービスや施設整備の状況」(4.27点)の順となっている。一方、下位3項目は第1位「働きがいのある職場」(-2.27点)、第2位「交通機関の便利さ」(-1.78点)、第3位「日常の買い物の便利さ」(-1.77点)の順となっている。

設定した24項目のうちプラス評価の項目は20項目、マイナス評価の項目は4項目となっている。「総合的な町の現状について」は0.85点となっている。

北檜山町

満足度の上位3項目は第1位「水道の整備状況」(5.83点)、第2位「自然環境の豊かさ」(5.76点)、第3位「ごみの収集・処理の状況」(3.88点)の順となっている。一方、下位3項目は第1位「働きがいのある職場」(-2.80点)、第2位「交通機関の便利さ」(-2.29点)、第3位「商工業の振興」(-1.45点)の順となっている。

設定した24項目のうちプラス評価の項目は16項目、マイナス評価の項目は8項目となっている。「総合的な町の現状について」は-0.51点となっている。

加重平均値の算出方法

5段階の評価にそれぞれ点数を与え、評価点(満足度)を算出する。

$$\text{評価点} = \frac{\begin{array}{l} \text{「満足」の回答者数} \times 10 \text{点} \\ + \\ \text{「やや満足」の回答者数} \times 5 \text{点} \\ + \\ \text{「どちらともいえない」の回答者数} \times 0 \text{点} \\ + \\ \text{「やや不満」の回答者数} \times -5 \text{点} \\ + \\ \text{「不満」の回答者数} \times -10 \text{点} \end{array}}{\begin{array}{l} \text{「満足」} \\ \text{「やや満足」} \\ \text{「どちらともいえない」} \\ \text{「やや不満」} \\ \text{「不満」} \end{array} \text{の回答者数}}$$

この算出方法により、評価点(満足度)は10点～-10点の間に分布し、中間点の0点を境に、10点に近くなるほど評価は高くなり、逆に-10点に近くなるほど評価が低くなる。

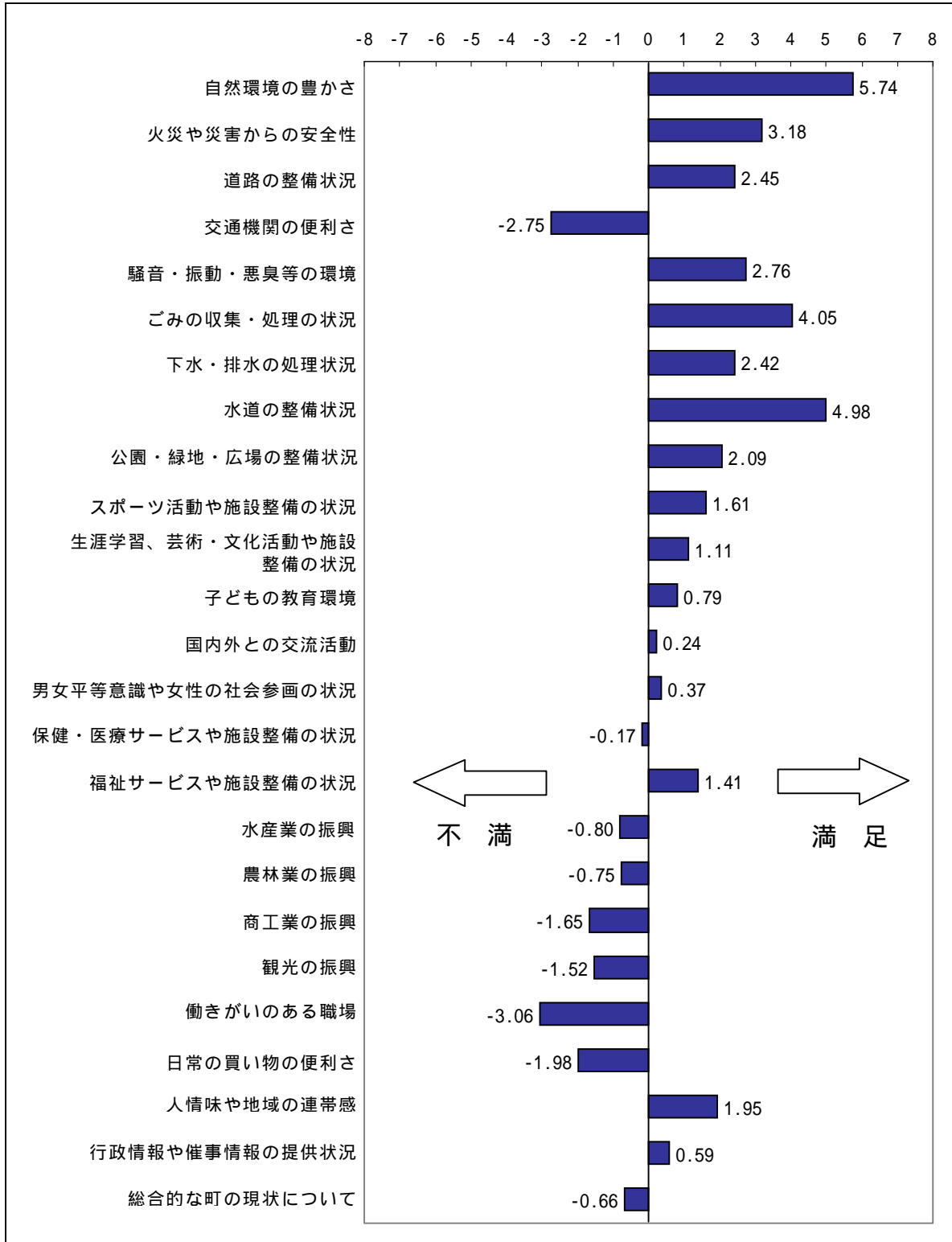
図表2 町の現状評価について（全体／満足度）

（単位：評価点【+10点～-10点】）

	全体	居住町別		
		大成町	瀬棚町	北檜山町
(1) 自然環境の豊かさ	5.74	5.58	5.95	5.76
(2) 火災や災害からの安全性	3.18	3.16	4.12	2.85
(3) 道路の整備状況	2.45	0.81	4.02	2.71
(4) 交通機関の便利さ	-2.75	-4.38	-1.78	-2.29
(5) 騒音・振動・悪臭等の環境	2.76	2.43	3.16	2.82
(6) ごみの収集・処理の状況	4.05	4.40	4.08	3.88
(7) 下水・排水の処理状況	2.42	1.44	2.72	2.82
(8) 水道の整備状況	4.98	3.28	5.11	5.83
(9) 公園・緑地・広場の整備状況	2.09	-0.32	3.80	2.68
(10) スポーツ活動や施設整備の状況	1.61	-0.47	2.82	2.19
(11) 生涯学習活動、芸術・文化活動や施設整備の状況	1.11	0.11	1.36	1.55
(12) 子どもの教育環境	0.79	0.14	1.65	0.82
(13) 国内外との交流活動	0.24	-1.14	2.01	0.29
(14) 男女平等意識や女性の社会参画の状況	0.37	-0.53	1.18	0.52
(15) 保健・医療サービスや施設整備の状況	-0.17	-1.37	4.27	-1.31
(16) 福祉サービスや施設整備の状況	1.41	0.65	4.18	0.75
(17) 水産業の振興	-0.80	-1.98	0.20	-0.54
(18) 農林業の振興	-0.75	-1.93	0.42	-0.57
(19) 商工業の振興	-1.65	-2.49	-1.00	-1.45
(20) 観光の振興	-1.52	-3.17	0.13	-1.29
(21) 働きがいのある職場	-3.06	-4.05	-2.27	-2.80
(22) 日常の買い物の便利さ	-1.98	-3.98	-1.77	-1.02
(23) 人情味や地域の連帯感	1.95	2.44	3.16	1.23
(24) 行政情報や催事情報の提供状況	0.59	0.86	1.84	0.02
(25) 総合的な町の現状について	-0.66	-2.07	0.85	-0.51

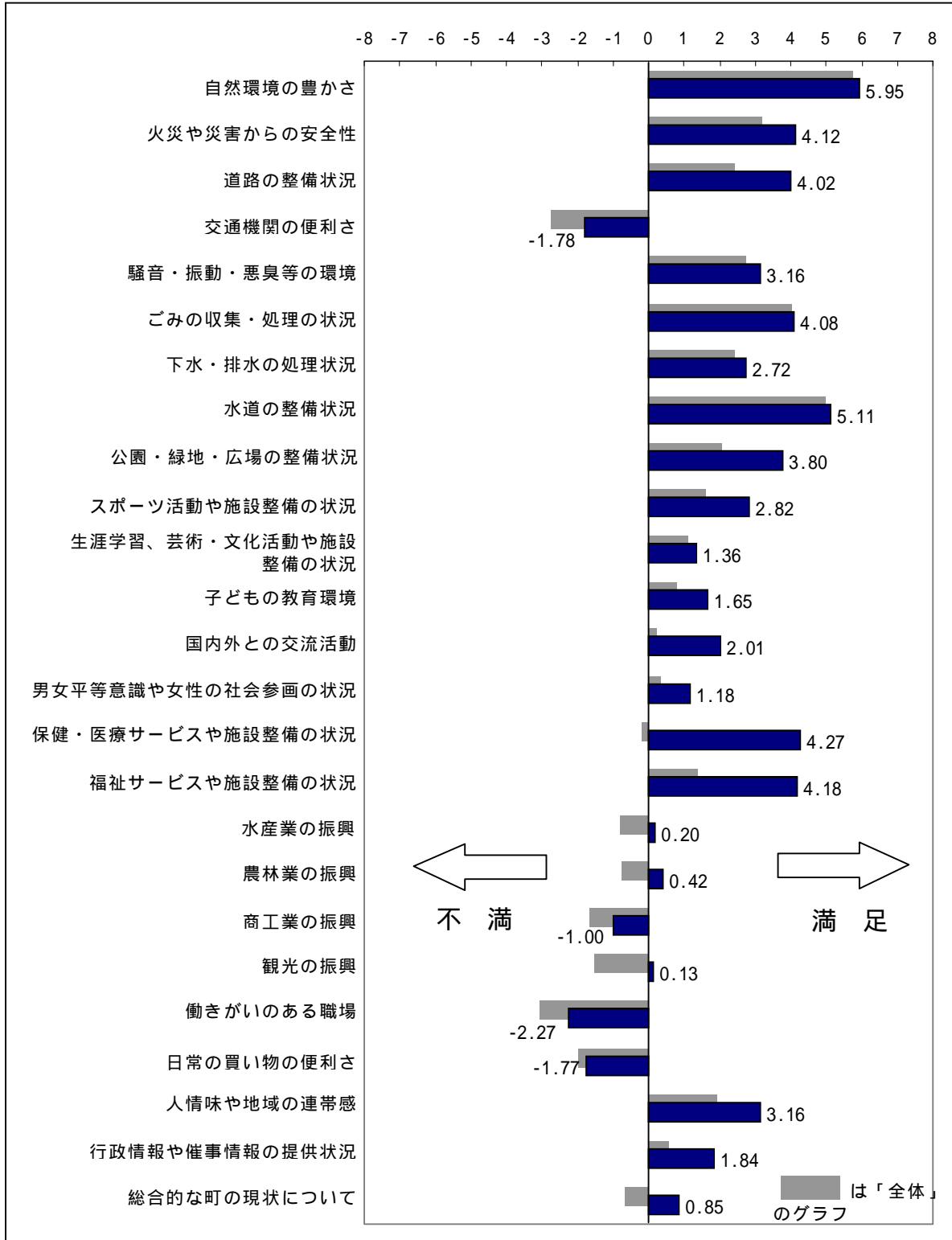
図表3 町の現状評価について（全体／満足度）

（単位：評価点【+10点～-10点】）



瀬棚町

(単位：評価点【+10点~-10点】)



3 市町村合併について

(1) 合併で期待すること

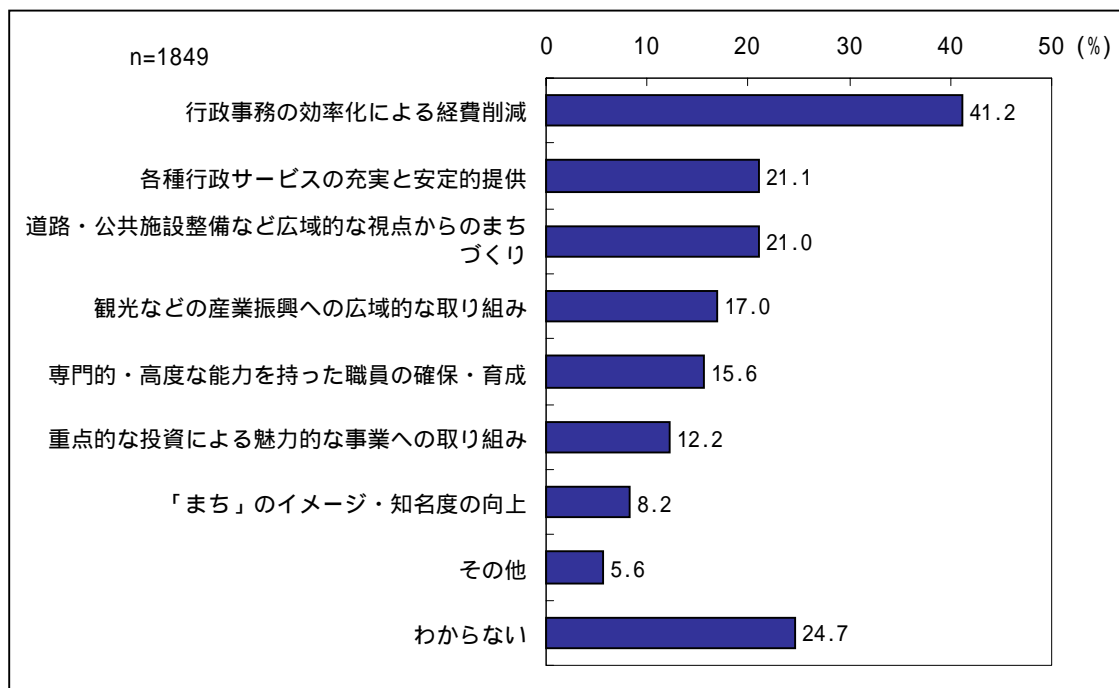
問4 大成町・瀬棚町・北檜山町が合併するとしたら、あなたはどのような効果を期待しますか。【複数回答】

「行政事務の効率化による経費削減」が他を大きく引き離して第1位。

合併で期待することをたずねたところ、「行政事務の効率化による経費削減」(41.2%)が他を大きく引き離して第1位に挙げられ、経費節減に期待する人が多い結果となっている。また、「わからない」と回答する人が24.7%で第2位となっており、合併に期待することが明確になっていないことがうかがえる。その他では、「各種行政サービスの充実と安定的供給」(21.1%)、「道路・公共施設整備など広域的な視点からのまちづくり」(21.0%)の順であった。[図表5参照]

これを属性別でも、ほとんどの層で「行政事務の効率化による経費削減」が第1位となっている。また、20～50代では「道路・公共施設整備など広域的な視点からのまちづくり」を挙げる人が多く、広域的な視点からのまちづくりへの期待も大きいことがうかがえる。[図表6参照]

図表5 合併で期待すること(全体/複数回答)



図表6 合併で期待すること（全体、居住町別、性別、年齢別／複数回答）

（単位：％）

		第1位	第2位	第3位
全体		行政事務の効率化による経費削減 41.2	わからない 24.7	各種行政サービスの充実と安定的提供 21.1
居住町別	大成町	行政事務の効率化による経費削減 35.0	わからない 30.0	各種行政サービスの充実と安定的提供 22.4
	瀬棚町	行政事務の効率化による経費削減 39.9	わからない 24.7	各種行政サービスの充実と安定的提供 24.5
	北檜山町	行政事務の効率化による経費削減 45.7	道路・公共施設整備など広域的な視点からのまちづくり 23.2	わからない 21.5
性別	男	行政事務の効率化による経費削減 48.1	道路・公共施設整備など広域的な視点からのまちづくり 23.8	わからない 19.8
	女	わからない 32.2	行政事務の効率化による経費削減 31.0	各種行政サービスの充実と安定的提供 25.5
年齢別	20代	道路・公共施設整備など広域的な視点からのまちづくり 30.3	行政事務の効率化による経費削減／観光などの産業振興への広域的な取り組み 25.8	
	30代	行政事務の効率化による経費削減 34.1	各種行政サービスの充実と安定的提供／道路・公共施設整備など広域的な視点からのまちづくり 26.7	
	40代	行政事務の効率化による経費削減 38.9	道路・公共施設整備など広域的な視点からのまちづくり 25.4	各種行政サービスの充実と安定的提供 21.0
	50代	行政事務の効率化による経費削減 45.0	道路・公共施設整備など広域的な視点からのまちづくり 24.2	わからない 23.7
	60代	行政事務の効率化による経費削減 49.9	わからない 27.2	各種行政サービスの充実と安定的提供 21.1
	70歳以上	行政事務の効率化による経費削減 36.8	わからない 28.7	各種行政サービスの充実と安定的提供 22.1

(2) 合併で心配すること

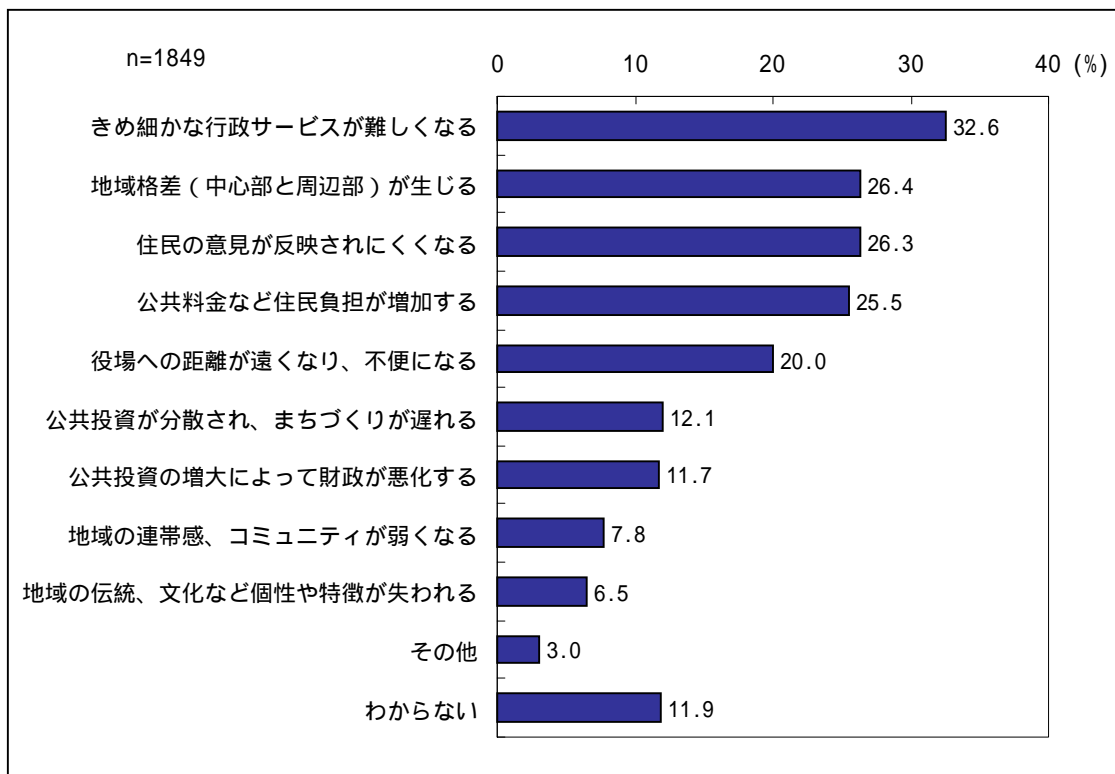
問5 大成町・瀬棚町・北檜山町が合併するとしたら、あなたはどのようなことが心配ですか。【複数回答】

「きめ細かな行政サービスが難しくなる」が第1位。次に「地域格差(中心部と周辺部)が生じる」、「住民の意見が反映されにくくなる」の順となっている。

合併で心配することをたずねたところ、「きめ細かな行政サービスが難しくなる」(32.6%)が第1位に挙げられ、次に「地域格差(中心部と周辺部)が生じる」(26.4%)、「住民の意見が反映されにくくなる」(26.3%)、「公共料金など住民負担が増加する」(25.5%)が僅差で続く結果となっている。なお、「わからない」は11.9%であった。[図表7参照]

居住町別でみると、瀬棚町、北檜山町は「きめ細かな行政サービスが難しくなる」が第1位であるのに対し、大成町は「役場への距離が遠くなり、不便になる」が第1位となっている。[図表8参照]

図表7 合併で心配すること(全体/複数回答)



図表 8 合併で心配すること（全体、居住町別、性別、年齢別 / 複数回答）

（単位：％）

		第1位	第2位	第3位
全体		きめ細かな行政サービスが難しくなる 32.6	地域格差(中心部と周辺部)が生じる 26.4	住民の意見が反映されにくくなる 26.3
居住町別	大成町	役場への距離が遠くなり、不便になる 34.2	きめ細かな行政サービスが難しくなる 32.7	地域格差(中心部と周辺部)が生じる 31.3
	瀬棚町	きめ細かな行政サービスが難しくなる 29.9	地域格差(中心部と周辺部)が生じる 29.6	公共料金など住民負担が増加する 24.7
	北檜山町	きめ細かな行政サービスが難しくなる 33.9	公共料金など住民負担が増加する 28.1	住民の意見が反映されにくくなる 26.6
性別	男	きめ細かな行政サービスが難しくなる 36.2	地域格差(中心部と周辺部)が生じる 28.8	住民の意見が反映されにくくなる 27.8
	女	公共料金など住民負担が増加する 28.3	きめ細かな行政サービスが難しくなる 27.4	住民の意見が反映されにくくなる 24.9
年齢別	20代	地域格差(中心部と周辺部)が生じる 34.8	住民の意見が反映されにくくなる / 公共料金など住民負担が増加する 27.3	
	30代	きめ細かな行政サービスが難しくなる 31.1	公共料金など住民負担が増加する 29.6	地域格差(中心部と周辺部)が生じる 28.9
	40代	地域格差(中心部と周辺部)が生じる 38.5	きめ細かな行政サービスが難しくなる 31.3	住民の意見が反映されにくくなる 29.0
	50代	きめ細かな行政サービスが難しくなる 35.0	地域格差(中心部と周辺部)が生じる 30.1	住民の意見が反映されにくくなる 26.4
	60代	きめ細かな行政サービスが難しくなる 35.8	住民の意見が反映されにくくなる 28.6	公共料金など住民負担が増加する 26.0
	70歳以上	きめ細かな行政サービスが難しくなる 30.8	役場への距離が遠くなり、不便になる 27.6	住民の意見が反映されにくくなる 23.6

(3) 将来のまちのイメージ

問6 大成町・瀬棚町・北檜山町が合併するとしたら、将来的にどのようなまちになっていけばよいと思いますか。【複数回答】

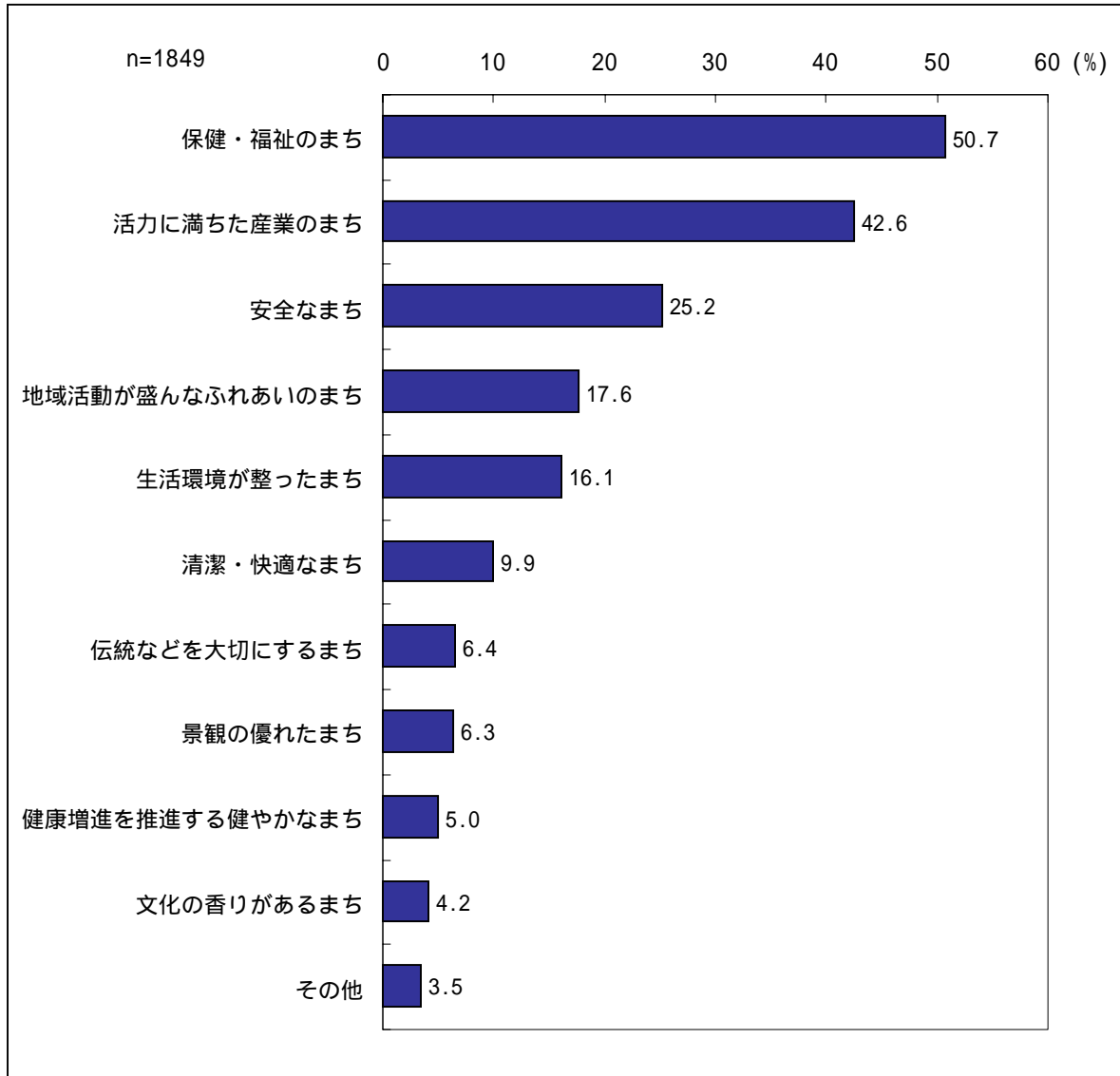
「保健・福祉のまち」及び「活力に満ちた産業のまち」が他を引き離して上位を占める。

将来のまちのイメージについてたずねたところ、「保健・福祉のまち」(50.7%)が第1位に挙げられ、次に「活力に満ちた産業のまち」(42.6%)が続き、これら2つが他を大きく引き離して上位回答を占め、“保健・福祉”や“産業”のまちづくりへの要望が強い結果となっている。その他では、「安全なまち」(25.2%)、「地域活動が盛んなふれあいのまち」(17.6%)、「生活環境が整ったまち」(16.1%)の順となっている。[図表9参照]

居住町別・性別・年齢別でも、ほとんどの層で「保健・福祉のまち」及び「活力に満ちた産業のまち」が上位に挙げられ、保健・福祉の充実と産業の活性化を重視したまちづくりが強く支持されていることがうかがえる。また、年齢別の40代・50代では「活力に満ちた産業のまち」(40代49.6%、50代58.2%)が第1位となっている。

60代・70歳以上では「保健・福祉のまち」(60代59.5%・70歳以上62.9%)が第1位となっている。[図表10参照]

図表9 将来のまちのイメージ（全体 / 複数回答）



図表 10 将来のまちのイメージ（全体、居住町別、性別、年齢別 / 複数回答）

（単位：％）

		第 1 位	第 2 位	第 3 位
全体		保健・福祉のまち 50.7	活力に満ちた産業のまち 42.6	安全なまち 25.2
居住町別	大成町	保健・福祉のまち 54.7	活力に満ちた産業のまち 43.7	安全なまち 27.7
	瀬棚町	保健・福祉のまち 51.5	活力に満ちた産業のまち 42.0	安全なまち 25.8
	北檜山町	保健・福祉のまち 47.9	活力に満ちた産業のまち 42.9	安全なまち 23.3
性別	男	保健・福祉のまち 49.2	活力に満ちた産業のまち 43.7	安全なまち 24.0
	女	保健・福祉のまち 52.8	活力に満ちた産業のまち 41.5	安全なまち 26.7
年齢別	20代	保健・福祉のまち 34.8	生活環境が整ったまち / 活力に満ちた産業のまち 22.7	
	30代	保健・福祉のまち 43.0	活力に満ちた産業のまち 37.8	生活環境が整ったまち 23.7
	40代	活力に満ちた産業のまち 49.6	保健・福祉のまち 42.1	安全なまち 19.0
	50代	活力に満ちた産業のまち 58.2	保健・福祉のまち 35.7	地域活動が盛んなふれあいのまち 24.0
	60代	保健・福祉のまち 59.5	活力に満ちた産業のまち 43.8	安全なまち 24.4
	70歳以上	保健・福祉のまち 62.9	安全なまち 34.1	活力に満ちた産業のまち 31.0

(4) 重点的に取り組むべき施策

問7 大成町・瀬棚町・北檜山町が合併した場合、重点的に取り組むべき施策は何だと思
いますか。【複数回答】

「保健・医療対策の充実」が第1位。次に「雇用の場の確保」、 「福祉対策
の充実」、 「交通の便の充実」、 「農林水産業の振興」の順となっている。

合併した場合に重点的に取り組むべき施策についてたずねたところ、「保健・医
療対策の充実」(67.5%)が他を大きく引き離して第1位に挙げられ、次に「雇用
の場の確保」(55.4%)、以下、「福祉対策の充実」(39.8%)、「交通の便の充実」
(39.2%)、「農林水産業の振興」(35.5%)の順となっている。“保健・医療・福祉”
をはじめ、“雇用・産業”、“交通”の分野での施策要望が強い結果となっている。

[図表 11 参照]

これを居住町別でも、すべての町で第1位「保健・医療対策の充実」、第2
位「雇用の場の確保」が挙げられており、3町共通で重点施策として望まれている
ことがうかがえる。

性別でも、男女ともに「保健・医療対策の充実」及び「雇用の場の確保」が
上位回答を占める結果となっている。また、男性では「農林水産業の振興」(38.2%)、
女性では「交通の便の充実」(45.5%)への要望がそれぞれ強い傾向がみられた。

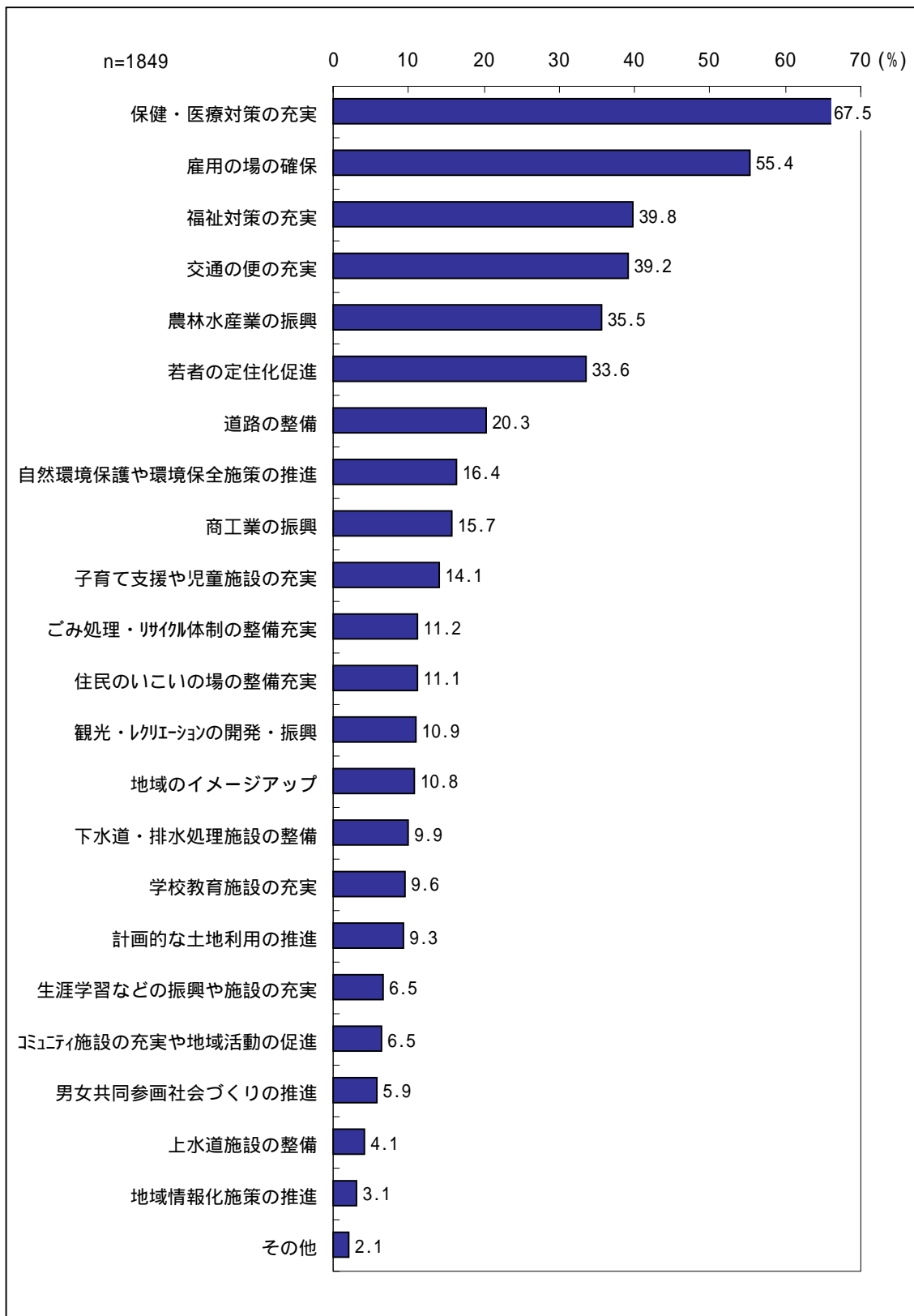
年齢別で見ると、すべての世代で「保健・医療対策の充実」が第1位となってい
る。

20代では「保健・医療対策の充実」と「若者の定住化促進」が同率で第1位と
なっている。

30代～60代では「雇用の場の確保」が第2位に挙げられている。

70歳以上では「福祉対策の充実」が第2位となっており、“保健・福祉・医療”
を中心に各世代で重視する施策の傾向にやや違いがみられる。[図表 12 参照]

図表 11 重点的に取り組むべき施策（全体 / 複数回答）



図表 12 重点的に取り組むべき施策（全体、居住町別、性別、年齢別 / 複数回答）

（単位：％）

		第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
全体		保健・医療対策の 充実 67.5	雇用の場の確保 55.4	福祉対策の充実 39.8	交通の便の充実 39.2	農林水産業の振 興 35.5
居住 町別	大成町	保健・医療対策の 充実 69.1	雇用の場の確保 55.9	福祉対策の充実 45.5	交通の便の充実 43.9	農林水産業の振 興 33.3
	瀬棚町	保健・医療対策の 充実 60.6	雇用の場の確保 51.3	交通の便の充実 39.9	福祉対策の充実 37.6	農林水産業の振 興 34.0
	北檜山町	保健・医療対策の 充実 69.8	雇用の場の確保 57.7	農林水産業の振 興 38.2	福祉対策の充実 37.3	若者の定住化促 進 36.6
性別	男	保健・医療対策の 充実 67.2	雇用の場の確保 56.1	農林水産業の振 興 42.7	福祉対策の充実 38.9	交通の便の充実 35.2
	女	保健・医療対策の 充実 68.5	雇用の場の確保 55.8	交通の便の充実 45.5	福祉対策の充実 41.1	若者の定住化促 進 36.1
年齢 別	20代	保健・医療対策の充実 / 若者の定 住化促進 62.1	雇用の場の確保 51.5	交通の便の充実 / 雇用の場の確保 37.9	子育て支援や児 童施設の充実 37.9	
	30代	保健・医療対策の 充実 71.1	雇用の場の確保 59.3	交通の便の充実 38.5	若者の定住化促 進 37.8	子育て支援や児 童施設の充実 33.3
	40代	保健・医療対策の 充実 69.0	雇用の場の確保 67.1	若者の定住化促 進 40.9	交通の便の充実 38.5	農林水産業の振 興 33.3
	50代	保健・医療対策の 充実 64.8	雇用の場の確保 60.6	農林水産業の振 興 43.0	若者の定住化促 進 39.1	福祉対策の充実 33.0
	60代	保健・医療対策の 充実 71.0	雇用の場の確保 58.3	福祉対策の充実 42.9	交通の便の充実 38.9	農林水産業の振 興 37.9
	70歳以上	保健・医療対策の 充実 67.0	福祉対策の充実 51.8	雇用の場の確保 45.0	交通の便の充実 43.3	農林水産業の振 興 33.8

4 自由意見

最後に、大成町・瀬棚町・北檜山町の将来についての、あなたの夢やアイデア、ご意見、ご要望がありましたらお聞かせください。

自由意見欄に意見等を記入した人は491人（居住町不明者含む）と、有効回答者（1,849人）に対する記入率は26.6%であった。これらの自由記述された要望や意見を集約すると記入された意見は全845件となっている。[図表 13 参照]

図表 13 自由意見記入状況

	全体	大成町	瀬棚町	北檜山町	居住町不明
自由意見記入者数	491	128	110	248	5
有効回答者数	1,849	517	388	917	27
記入率（%）	26.6	24.8	28.4	27.0	18.5
意見の件数	845	190	198	452	5

集約した意見を、「生活環境・基盤分野」、「教育・文化・スポーツ分野」、「保健・医療・福祉分野」、「産業分野」、「行財政・その他分野」、「合併について」という6つの分野で区分し、居住町ごとの件数・意見の内容をまとめると以下のとおりとなる。[図表 14 参照]

図表 14 分野別自由意見記入状況

(単位：件)

		内訳				全体
		大成町	瀬棚町	北檜山町	居住町不明	
1. 生活環境・基盤分野	道路	4	2	5		11
	公共交通機関	4	4	7		15
	上・下水道	2	2			4
	ごみ・し尿・リサイクル		1			1
	自然環境	5	3	7		15
	河川	1				1
	公園・緑地			1		1
	その他		3	2		5
合計		16	15	22		53
2. 教育・文化・スポーツ分野	教育内容・施設	5	7	6		18
	文化活動・施設		3	2		5
	文化財・伝統芸能			2		2
	スポーツ活動・施設	1	1	4		6
	国際交流・地域間交流	1		1		2
合計		7	11	15		33
3. 保健・医療・福祉分野	保健・医療	6	5	27		38
	児童福祉・子育て支援	4	1	5		10
	高齢者福祉	5	2	7		14
	その他	5	4	4		13
合計		20	12	43		75
4. 産業分野	農林業	1	6	17		24
	水産業	4	6	14		24
	商工業	1	5	16		22
	観光・レクリエーション	8	7	28		43
	雇用対策・企業誘致	17	16	33		66
	その他	2	5	11		18
合計		33	45	119		197
5. 行財政・その他分野	住民サービス・税金・住民負担	3	4	9		16
	職員	5	8	16		29
	議員	2	4	8		14
	公共施設	2	2	14		18
	行財政	4	13	24		41
	まちづくり	13	14	41	1	69
	定住対策	8	6	18		32
	地域格差	8	8	6		22
	その他	5	4	9		18
合計		50	63	145	1	259
6. 合併について	合併賛成	15	14	17		46
	合併反対	11	8	13	2	34
	合併不安	7	10	24		41
	合併情報	9	2	11		22
	合併パターン	7	5	16	1	29
	新町名称	3	5	10		18
	本庁舎・支所	1	1	3		5
	その他	11	7	14	1	33
合計		64	52	108	4	228
総計		190	198	452	5	845

大成町（全 190 件）

【生活環境・基盤分野：16 件】

項目	自由意見	件数
道路	道路の整備	2
	海岸道路の整備	1
	歩道の整備	1
計		4
公共交通機関	交通の便の充実	2
	バスの便の改善	2
計		4
上・下水道	下水道の整備	2
計		2
自然環境	自然環境の保護	2
	海藻の繁茂する豊かな海の造成	1
	水の豊富なまち	1
	美しい海の活用	1
計		5
河川	河川の改修	1
計		1

【教育・文化・スポーツ分野：7 件】

項目	自由意見	件数
教育内容・施設	教育の充実	2
	高等教育の充実	2
	高等学校の統合反対	1
計		5
スポーツ活動・施設	スポーツジムの建設	1
計		1
国際交流・地域間交流	よりよい人材の交流	1
計		1

【保健・医療・福祉分野：20 件】

項目	自由意見	件数
保健・医療	病院の統合反対	2
	総合病院の設置	1
	医療サービスの充実	1
	乳幼児医療費助成の対象年齢の引き上げ	1
	医療・救急体制の充実	1
計		6

項目	自由意見	件数
児童福祉・子育て支援	子育て支援の充実	1
	児童福祉・子育て支援の充実	1
	母子家庭への支援充実	1
	保育園の登園時間を朝8時からに	1
計		4
高齢者福祉	高齢者福祉の充実	2
	独居高齢者のケアの重視	2
	福祉村的構想で雇用の確保と高齢者福祉の充実	1
計		5
その他	福祉の充実	4
	住民ボランティアの活発化	1
計		5

【産業分野：33件】

項目	自由意見	件数
農林業	農林業の振興	1
計		1
水産業	水産業の振興	1
	栽培漁業の活性化	1
	漁業と農業の交流	1
	水産資源の活用、P R	1
計		4
商工業	二次産業の振興	1
計		1
観光・レクリエーション	観光の振興	2
	自然を活かした観光の振興	1
	都会に住む人達の自然のオアシスとしての観光促進	1
	温泉を利用した観光の振興	1
	まち全体での観光客歓迎の雰囲気づくり	1
	観光拠点の設置	1
	送迎やバス路線の延長による観光拠点のアクセスの改善	1
計		8
雇用対策・企業誘致	若者の雇用の場の確保	9
	雇用の場の確保	4
	地場産業の振興による若者の雇用の確保	1
	漁業と水産加工の振興による雇用の促進	1
	高齢者の雇用の場の確保	1
	遊休地を活用した福祉村や企業の誘致による雇用の確保	1
計		17
その他	景気がよくなってほしい	1
	産業の創出・振興	1
計		2

【行財政・その他分野：50件】

項目	自由意見	件数
住民サービス	行政サービスの質の維持	1
	・税金 町内広範囲に行き届いた行政サービス	1
	・住民負担 地域の情報提供の充実	1
計		3
職員	天下りの廃止	2
	職員の削減	1
	職員の資質の向上	1
	職員研修の有効活用	1
計		5
議員	議員の削減	1
	議員の資質の向上	1
計		2
公共施設	公共施設は必要最小限に	1
	無駄な公共施設の統廃合	1
計		2
行財政	財政の健全化	2
	親しみをもてる雰囲気づくり	1
	日常生活圏に記入した事項を中心にした行政の意識がほしい	1
計		4
まちづくり	住みよいまちづくり	2
	3町の風通しのよい、仲のよいまちづくり	1
	ゆとりのある、安心して住めるまちにしたい	1
	活気のある大成町であってほしい	1
	活気に満ちたまち	1
	経済的に豊かなまちづくり	1
	産業の盛んな活気のあるまちづくり	1
	住民、町民が主人公となって責任を持って生活できるまち	1
	上層部だけでなく下の意見も取り入れられたり、なあなあの人間関係がない町になってほしい	1
	田舎であることを売りにできるまちづくり	1
	美的感覚のあるまちづくり	1
	豊かで住みよいまちづくり	1
	計	
定住対策	若者の定住化促進	4
	過疎化対策の充実	2
	定住化の促進	1
	雇用の充実による定住化の促進	1
計		8
地域格差	合併後寂れる地区がでないように配慮してほしい	3
	地域格差の是正	2
	地域格差を生じさせない施策	1
	合併後も既存の公共施設の存続を	1

項目	自由意見	件数
	地域格差のない行政	1
計		8
その他	今後どのようなになるのかわからない	1
	一生ここにいる気はない	1
	住民一人ひとりが活力を持ち、コミュニケーションが取れるようになってほしい	1
	人口が増えてほしい	1
	全てが団結できること	1
計		5

【合併について：64件】

項目	自由意見	件数
合併賛成	合併賛成	5
	早く合併してほしい	3
	合併によりまちが総合的によい方向に向かってほしい	2
	3町が一丸となった合併を	2
	合併してよかったと思える合併にしてほしい	1
	住民の意見を反映した合併を	1
	町民の意見を聞きながらよりよい合併を	1
計		15
合併反対	合併反対	9
	合併しなくてもよい	1
	現状維持	1
計		11
合併不安	合併後の行政サービスの低下が不安	2
	合併してよくなるのか不安	1
	合併後の財政状況が不安	1
	合併後の生活環境の低下が不安	1
	合併後の公共施設の統合が不安	1
	数年後には新たな合併の危機がくるのではないかと不安	1
計		7
合併情報	合併のメリット・デメリットなどの具体的な情報がほしい	3
	町民が納得のいくような説明がほしい	2
	合併後の姿をわかりやすく周知してほしい	1
	合併についての情報提供が不十分	1
	合併についての議論と情報提供が不十分	1
	情報をはっきり、的確に、早期に伝えてほしい	1
計		9
合併パターン	今金町との合併反対	1
	合併しても近い将来北渡島に吸収されるのでそれに向けた準備が必要	1
	合併先についても住民の意見を聴いて決定すべき	1
	札幌か函館、八雲の飛び地合併	1
	大きな町との合併	1

項目	自由意見	件数
	函館、八雲などとの飛び地合併	1
	八雲を中心とした合併	1
計		7
新町名称	新町名称は瀬棚町	1
	新町名称は旧町名を使わないでほしい	1
	新町名称を瀬棚町とするのは疑問がある	1
計		3
本庁舎・支所	支所機能の充実	1
計		1
その他	合併の是非を住民に問うべき	5
	アンケートの手法、内容の改善	3
	よくわからない	1
	合併後首長選挙の実施	1
	再度合併の波がくると思うのであまり背伸びしない行政手腕を	1
計		11

瀬棚町（全 198 件）

【生活環境・基盤分野：15 件】

項目	自由意見	件数
道路	海岸道路の整備	1
	国道 230 号の整備	1
計		2
公共交通機関	交通の便の充実	3
	公共交通機関の都市部へのアクセスの改善	1
計		4
上・下水道	上・下水道の料金引き下げ	1
	水洗トイレの普及促進	1
計		2
ごみ・し尿・リサイクル	ごみ処理料金の引き下げ	1
計		1
自然環境	自然環境の保護	3
計		3
その他	都市景観の向上	2
	住宅環境の整備	1
計		3

【教育・文化・スポーツ分野：11 件】

項目	自由意見	件数
教育内容・施設	教育の充実	4
	教員の資質の向上	2
	教育に関する統一的な方針を打ち出すべき	1
計		7
文化活動・施設	行事を開催する際は一か所に集中させずバランスよく	1
	生涯学習環境の整備	1
	文化活動の推進	1
計		3
スポーツ活動・施設	サッカー場の建設	1
計		1

【保健・医療・福祉分野：12 件】

項目	自由意見	件数
保健・医療	医療・救急体制の充実	2
	医療の充実	2
	総合病院の設置	1
計		5

項目	自由意見	件数
児童福祉・子育て支援	母子家庭への支援充実	1
計		1
高齢者福祉	高齢者福祉の充実のみに偏らない	1
	高齢者福祉施設の充実	1
計		2
その他	福祉の充実	2
	福祉、医療は統一的な方針に沿って行うべき	1
	民間にも公務員と同等の生活の保障を	1
計		4

【産業分野：45件】

項目	自由意見	件数
農林業	農林業の振興	1
	農業の振興	1
	地域の特色を活かした農林業の振興	1
	地域資源を活かした農林業の振興	1
	農林業への経営支援は自立対策をメインに、補助等は減らすべき	1
	有機農業の活性化	1
計		6
水産業	水産業の振興	2
	栽培漁業の活性化	1
	水産業への経営支援は自立対策をメインに、補助等は減らすべき	1
	地域の特色を活かした水産業の振興	1
	地域資源を活かした水産業の振興	1
計		6
商工業	大型商業施設の誘致	2
	特産品直売所の設置	1
	第2次産業の振興	1
	娯楽やショッピング設備の強化	1
計		5
観光・レクリエーション	観光の振興	2
	豊かな自然環境のPR	2
	観光資源の発掘、観光拠点の設置	1
	広域観光ルートの開発	1
	瀬棚の洋上風車の活用	1
計		7
雇用対策・企業誘致	若者の雇用の場の確保	6
	雇用の場の確保	4
	冬期の職場の確保	1
	企業誘致による若者の雇用の拡大	1
	近隣地域にないものを誘致することで若者へのイメージアップと雇用の拡大を	1

項目	自由意見	件数
	従来の町の規模では雇用の確保が非常に難しい	1
	土木の仕事の確保	1
	農林水産業の重点化による雇用の安定化	1
計		16
その他	景気がよくなってほしい	1
	各町の特性を活かした産業の振興	1
	特産物の発掘、PR	1
	産業の振興	1
	地域の豊かな素材に付加価値をつけ、地にしっかりと根付いた町の振興策を	1
計		5

【行財政・その他分野：63件】

項目	自由意見	件数
住民サービス	住民負担の軽減	2
・税金	国民年金だけで暮らせるようにしてほしい	1
・住民負担	住民は今まで通りの行政サービスを期待するべきではない	1
計		4
職員	職員の削減	4
	職員の資質の向上	1
	職員採用の不均衡の是正	1
	町職員の給与の統一	1
	町職員の給与は瀬棚町に統一	1
計		8
議員	議員の削減	2
	議員の報酬の見直し	1
	合併特例による議員の二年延長は必要ない	1
計		4
公共施設	公共施設は必要最小限に	1
	役場所在地に公共的なものを集めず、旧町それぞれに分担して特色を出す	1
計		2
行財政	経費の節減	6
	財政の健全化	2
	行政のスリム化	1
	地方交付税に頼らず自立できる財政構造の確立	1
	合併に際してこれまでの姿勢を反省するべき	1
	合併に際しての特例、段階的措置などは平等の観点から採用するべきでない	1
	財政の厳しい現状を自覚してほしい	1
計		13
まちづくり	活力のあるまちづくり	2
	全ての面で低下しないまちづくり	1

項目	自由意見	件数
	3町の住民が公平に暮らせるまちづくり	1
	3町の和を大切に、50年、100年先を見据えたまちづくり	1
	うるおいのあるまちづくり	1
	活力があり、他のまちから移住したいと思えるようなまちづくり	1
	子どもから高齢者までも安心して住める仲の良いまちづくり	1
	人間の「想い」を引き出すような社会づくり	1
	全町民が公平に利害を分かち合えるまちづくり	1
	町民自身が楽しむことができるまちづくり	1
	魅力あるまちづくりの計画をつくってほしい	1
	民間人が夢を持ち活力のあるまちづくり	1
	安全で子ども達がのびのびと育つまちづくり	1
計		14
定住対策	若者の定住化促進	3
	過疎化対策の充実	1
	医療、福祉の充実による定住化の促進	1
	教育の充実による定住化促進	1
計		6
地域格差	地域格差の是正	3
	地域格差を生じさせない施策	2
	合併後寂れる地区がでないように配慮してほしい	1
	役場所在地周辺の町運営では旧太櫓村の二の舞になるので、離れた不便な地域から先に手を付けていく心構えがほしい	1
	3町が公平になるような行政施策	1
計		8
その他	金融政策の立て直しをしなければ全体的によくはならない	1
	現在より悪くならないように	1
	行政主導での町民の意識改革	1
	増えた人口に応じた幅広い行政体制	1
計		4

【合併について：52件】

項目	自由意見	件数
合併賛成	合併賛成	5
	早く合併してほしい	3
	合併してよかったと思える合併にしてほしい	2
	合併はやむを得ない	2
	3町が一丸となった合併を	1
	3町それぞれの特色を活かした合併を	1
計		14
合併反対	合併反対	4
	広域連合の強化で対応するべき	2
	可能なら合併しない方がよい	1
	合併しないでも充分やっていけるよう努力するべき	1

項目	自由意見	件数
計		8
合併不安	合併後の生活環境の低下が不安	3
	合併後の行政サービスの低下が不安	2
	合併してよくなるのか不安	1
	合併後の財政状況が不安	1
	合併は地域切り捨てに他ならない	1
	合併後に現状が維持できるか不安	1
	町民不在の合併になるのではないかと不安	1
計		10
合併情報	町民が納得のいくような説明がほしい	1
	合併に限らず既存のまちづくり計画の結果などについても情報の公開を	1
計		2
合併パターン	合併するならもっと広域でするべき	2
	将来的に北海道は4州程度まで合併する必要があると思う	1
	島牧との合併	1
	八雲町を中心とした10町村合併	1
計		5
新町名称	新町名称は瀬棚町	4
	新町名称はわかりやすいものを	1
計		5
本庁舎・支所	地域コミュニティ内で役場の仕事を代行してくれるところが必要	1
計		1
その他	地域エゴを捨てる	2
	アンケートの手法、内容の改善	1
	合併しても瀬棚の特色は残してほしい	1
	合併とは夢を求めるものではない	1
	合併後1からやり直すべき	1
	国の財政悪化による合併なので何も期待できない	1
計		7

北檜山町（全 452 件）

【生活環境・基盤分野：22 件】

項目	自由意見	件数
道路	道路の整備	2
	海岸道路の整備	2
	3町を連結する基幹道路網の整備促進	1
計		5
公共交通機関	交通の便の充実	3
	3町を循環するバス路線の設置	2
	瀬棚と大成をつなぐ交通手段の充実	1
	大成から北檜山へのバス路線の充実	1
計		7
自然環境	自然環境の保護	3
	魚の遡上ができるように砂防ダムを撤去してほしい	1
	山が多すぎる	1
	自然に親しめるまちづくり	1
	豊かな海、川等の自然の有効活用	1
計		7
公園・緑地	住民の憩いの場の充実	1
計		1
その他	都市景観の向上	1
	土地利用の推進	1
計		2

【教育・文化・スポーツ分野：15 件】

項目	自由意見	件数
教育内容・施設	高等教育の充実	1
	各種学校の誘致	1
	各分野のスペシャリストの育成（奨学金などによるサポート）	1
	学校の統合、多人数教育の導入	1
	学校施設の充実	1
	合併後の高校の統合はどうなるのか	1
計		6
文化活動・施設	合併後も地域のイベントは無くさないでほしい	1
	冬と夏にそれぞれ大きなイベントを開催	1
計		2
文化財・伝統芸能	文化財・伝統の保護	1
	歴史と史跡の活用	1
計		2
スポーツ活動・施設	3町をつなぐフルマラソンの開催	1
	スポーツ関連施設の充実	1
	屋内ゲートボール場の建設	1
	温泉プールの建設	1

項目	自由意見	件数
計		4
国際交流・地域間交流	異世代間交流の促進、人情味や地域の連帯感の育成	1
計		1

【保健・医療・福祉分野：43件】

項目	自由意見	件数
保健・医療	医療・救急体制の充実	5
	総合病院の設置	4
	医師の資質の向上	3
	医療機関・設備の充実	3
	小児科のある病院の設置	2
	医療機関の充実	1
	現瀬棚町の状態を中心に据えた医療体制、機関の充実	1
	高度な医療ができる医療施設の充実	1
	産婦人科の設置	1
	専門医の配置	1
	病院の拡大	1
	病院の統合	1
	病院の誘致	1
	病院間の連携の強化	1
	病院送迎バスの周辺部への運行	1
計		27
児童福祉・子育て支援	児童福祉の充実	3
	子育て支援の充実	1
	児童福祉・子育て支援の充実	1
計		5
高齢者福祉	高齢者福祉の充実	4
	高齢者福祉施設の整備	2
	定期的な保健婦の訪問等、年を取っても誰かが目を配ってくれていて安心して過ごせるまち	1
計		7
その他	福祉の充実	2
	住民ボランティアの活発化	2
計		4

【産業分野：119件】

項目	自由意見	件数
農林業	農林業の振興	7
	農業の振興	2
	農業の後継者育成支援	2
	農林業の後継者育成支援	2

項目	自由意見	件数
	安全重視、労働集約型の農業の推進	1
	地域の特色を活かした農業の振興	1
	農作物のブランド化	1
	農林業の振興、専門化の推進	1
計		17
水産業	水産業の振興	9
	水産業の後継者育成支援	4
	水産業の振興、専門化の推進	1
計		14
商工業	大型商業施設の誘致	8
	特産品直売所の設置	2
	商業の振興	2
	第2次産業の振興	1
	商業の後継者対策支援	1
	商業施設の充実	1
	小売業の協業化の促進	1
計		16
観光・レクリエーション	観光の振興	8
	自然を活かした観光の振興	3
	海と海岸を利用した観光の振興	3
	都会に住む人達の自然のオアシスとしての観光促進	2
	滞在型観光の開発振興	2
	豊かな自然環境のPR	1
	観光資源の発掘、観光拠点の設置	1
	温泉を利用した観光の振興	1
	3町それぞれの特性を活かした観光の振興、観光施設の整備充実	1
	3町一体の観光振興	1
	リゾート開発の推進・PR	1
	山間部の自然を利用した観光の振興	1
	自然環境のライセンス利用制度の導入	1
	瀬棚の花火大会の観光資源としての活用	1
	旅行者用公衆トイレの充実	1
計		28
雇用対策・企業誘致	若者の雇用の場の確保	17
	雇用の場の確保	6
	冬期の職場の確保	2
	企業誘致による雇用の拡大	2
	企業誘致による若者の雇用の拡大	1
	地場産業の振興による若者の雇用の確保	1
	雇用対策	1
	後継者対策の充実	1
	失業者対策の充実	1
	労働集約型農業の振興による雇用の確保	1

項目	自由意見	件数
計		33
その他	まちのPR・イメージアップの充実	2
	景気がよくなってほしい	1
	各町の特性を活かした産業の振興	1
	特産物の発掘、PR	1
	育成したスペシャリストを活用した地元産業の活性化	1
	第1次産業の先行きが不安	1
	基幹産業が力をつけることで地域の発展を	1
	起業支援制度の設置	1
	継続的に産業を支えていくような支援の充実	1
	農、水産業のバランスの良さを活かした「食」の豊かさのPR	1
計		11

【行財政・その他分野：145件】

項目	自由意見	件数
住民サービス ・税金 ・住民負担	行政サービスの質の維持	3
	町内広範囲に行き届いた行政サービス	2
	住民負担の軽減	1
	地域の情報提供の充実	1
	住民の声を直接聞く場の確保	1
	地形や気象条件にも配慮した公平な行政サービスを	1
計		9
職員	職員の削減	5
	職員の資質の向上	2
	町民と同じ視点をもてる職員の育成	2
	天下りの廃止	1
	現在今金から通勤している職員は新町内に転居すべき	1
	合併後の町長も民間出身者に	1
	指導力のある優秀な職員人材の確保	1
	職員の質とやる気向上のための成果主義給与体系の導入	1
	職員も危機感を持ってほしい	1
	役場窓口の対応改善	1
計		16
議員	議員の削減	4
	合併後の町長、議員一斉選挙の実施	2
	議員の資質の向上	1
	議員定数、待遇等を検討する第三者機関の設置	1
計		8
公共施設	公共施設は必要最小限に	10
	無駄な公共施設の統廃合	1
	刑務所の誘致	1
	公共事業の縮小	1
	国立病院、刑務所、大学等公共施設の誘致	1

項目	自由意見	件数
計		14
行財政	平等な行政施策	1
	財政の健全化	6
	経費の節減	3
	行政のスリム化	2
	地方交付税に頼らず自立できる財政構造の確立	1
	各町民が納得できる幅広い行政活動	1
	行政のコスト意識の高揚	1
	行政のスリム化・連帯化の促進	1
	行政の透明化	1
	住民の行政依存の意識改善	1
	将来に向けての長期的な都市計画の策定	1
	常に余力のある財政運営	1
	真に住民のためになる施策	1
	地方債の発行抑制	1
	町民の意見が反映されやすい行政	1
	入札の競争原理を導入し出費の抑制を	1
計		24
まちづくり	高齢者が住みやすいまちづくり	3
	住みよいまちづくり	1
	100年先を見据えたまちづくり	1
	3町民の交流の機会を多くし、ともに生活できるまちづくり	1
	これから育つ子ども達が地域の子として誇りを持って育つ環境を整備してほしい	1
	バランスとダイナミズム、創造性のあるまちづくり	1
	ふるさとの思い出づくりがたくさん出来る町	1
	ふる里団地のような老後をのんびりと過ごせるような温かい町になってほしい	1
	安心して住めるまちづくり	1
	安心して暮らせるまちづくり	1
	安全できれいなまちづくり	1
	各町が施設等譲り合って将来を見すえたまちづくり	1
	各町のよいところを活かしたまちづくり	1
	各町のよいところを活かした広域連合型のまちづくり	1
	活気のある、希望のもてるまちづくり	1
	活気のあるまちづくり	1
	栗山町のようなまちづくり	1
	経済的に苦しくても、心豊かなまちづくり	1
	今金町が後からでも入れてほしいというようなまちづくり	1
	子ども達が地域に愛着を持ち、将来も定住したいと思えるようなまちづくり	1
	自然を活かしたまちづくり	1
	若い人がみな仲良く町の発展のために努めるようなまちづくり	1

項目	自由意見	件数
	若者がまちづくりに参加しやすいしくみづくり	1
	若者が安心して暮らせるまちづくり	1
	若者が根付くまちづくり	1
	若者が住みたいと思うまちづくり	1
	将来、国の都合で合併を迫られても断れるようなまちづくり	1
	心豊かなまちづくり	1
	親しみのあるなごやかなまちづくり	1
	人間味のあるあたたかいまちづくり	1
	生活が楽しい、夢のあるまちづくり	1
	他町から人が集まるようなまちづくり	1
	町、役人主導ではなく、住民全体が参加できるまちづくり	1
	町民自らの手によるまちづくりを推進してほしい	1
	特色のあるまちづくり	1
	日本一人口密度の低い町を目指すのも悪くない	1
	便利、安心、安全で住みよいまちづくり	1
	豊富な自然を活かして人口増、定着を図るまちづくり	1
	魅力のあるまちづくり	1
計		41
定住対策	若者の定住化促進	7
	移住希望者の受け入れ体制の充実	3
	過疎化対策の充実	2
	住宅支援など若い世代の定住化促進	2
	定住化の促進	1
	恵まれた自然を活かした都会の人達の定住化促進	1
	人口増加のための施策	1
	農林水産物を活かした加工業の育成による若者の定住化促進	1
計		18
地域格差	地域格差の是正	2
	合併後寂れる地区がでないように配慮してほしい	2
	平等な行政施策	1
	各町の施策の平等化、是正	1
計		6
その他	共同参画社会の推進	1
	公共工事における町外業者の排除	1
	合併しても地域の特性を無くさないような配慮を	1
	合併後は旧町などでイベントを持ち他町のことも理解できるような交流を望む	1
	三位一体改革論はとんでもないことである	1
	新規事業に取り組む際は住民との協働で	1
	人材育成に多くの予算を割くべき	1
	町民の力を合わせて町のシンボルをつくってほしい	1
	役場への苦情しかない	1
計		9

【合併について：108件】

項目	自由意見	件数
合併賛成	早く合併してほしい	3
	3町が一丸となった合併を	3
	合併してよかったと思える合併にしてほしい	2
	各町のよいところを活かした合併を	2
	合併賛成	1
	合併はやむを得ない	1
	3町の特徴、歴史や伝統を活かしお互い協働できる合併を	1
	3町民が理解し合って満足できるようなまちづくり	1
	合併して便利な町になってほしい	1
	合併することで仲のよい、偏らない新しいまちに期待したい	1
	合併をプラスにとらえる努力を	1
計		17
合併反対	合併反対	10
	広域連合の強化で対応するべき	1
	合併しなくてもよい	1
	特色を活かし、各町合併しないでやっていけないものか	1
計		13
合併不安	合併してよくなるのか不安	3
	合併後の負担増が心配	3
	合併後の行政サービスの低下が不安	2
	現状より悪くならないようにしてほしい	2
	合併後の財政状況が不安	1
	47年前の太櫓・東瀬棚合併の反省を	1
	各地域平等な議論を行い、禍根を残さない合併を	1
	現在でも地区ごとにバラバラなのに、合併してまとまるのか不安	1
	合併しても10年くらいしか財政的に持たないのでは	1
	合併しても何も変わらない	1
	合併することで住民の意見が反映されにくくなると心配	1
	合併によってよいまちになるのかわからない	1
	合併のマイナス面が最小限になるようにしてほしい	1
	合併後も過疎が進行して再度合併するのでは	1
	合併不安	1
	借金を増やさない合併を	1
	住民が住んでいてよかったと思える合併にしてほしい	1
特例法に便乗した一時しのぎの合併には反対、広域連合のような行政形態の検討も進めてほしい	1	
計		24
合併情報	合併後の姿をわかりやすく周知してほしい	4
	合併のメリット・デメリットなどの具体的な情報がほしい	2
	町民が納得のいくような説明がほしい	1
	合併についての情報提供が不十分	1
	合併について住民へもっと情報を公開するべき	1

項目	自由意見	件数
	合併はもう決定したのか	1
	合併後の重複する行政財産の存続、整備をどうするか知りたい	1
計		11
合併パターン	合併するならもっと広域ですべき	3
	今金町との合併	2
	八雲町との合併	2
	北部4町での合併	2
	今金町との合併反対	1
	基本的には北部4町の合併が望ましいが、現在の今金町を含めるのは望ましくない	1
	合併パターンの再考	1
	今金や八雲との合併	1
	八雲との合併	1
	北渡島、松山北部まで一つにした合併	1
	北部渡島7町の広域合併	1
計		16
新町名称	新町名称は瀬棚町	3
	新町名称はどうなるのか	1
	新町名称は旧町名を使わない	1
	新町名称は公募で、漢字に拘らない	1
	新町名称は歴史観で	1
	地名は瀬棚郡北檜山町字 のような形式がよい	1
	町の名が消えるのは寂しいが仕方ない	1
	町名は新名称にし、その後に字などで現在の町名をつけてはどうか	1
計		10
本庁舎・支所	支所機能の充実	2
	地域コミュニティ内で役場の仕事を代行してくれるところが必要	1
計		3
その他	アンケートの手法、内容の改善	5
	合併の是非を住民に問うべき	4
	地域エゴを捨てる	3
	合併しても当分の間は旧町の独自性を確保されるような配慮を	1
	地域が広がるので、今までの各町の連合体のような町になるとよい	1
計		14

居住町不明（全5件）

【行財政・その他分野：1件】

項目	自由意見	件数
まちづくり	美しいまちづくり	1
計		1

【合併について：4件】

項目	自由意見	件数
合併反対	合併反対	2
計		2
合併パターン	八雲町との合併	1
計		1
その他	アンケートの手法、内容の改善	1
計		1

資料：調査票

市町村合併に関するアンケート調査

ご協力のお願い

今日、交通・情報通信網の発達、日常生活圏の拡大、少子・高齢化の進展等を背景に、市町村に求められる行政サービスも多様化・高度化しています。このような時代の要請に対応するため、「市町村合併」により一つの自治体となつて意志決定、事業実施を行うことも有効な方策として考えられています。

大成町・瀬棚町・北檜山町におきましても、地方分権の時代を迎え、21世紀の魅力ある地域づくりを住民の皆さんと共に考える時期にきています。

そこで、大成町・瀬棚町・北檜山町にお住まいの方を対象に、まちの将来のあり方を検討するため、ご意見やお考えをうかがうことにいたしました。

なお、本調査は無記名で、調査結果はすべて統計的に処理いたしますので、個人にご迷惑をおかけすることは決してございません。お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の目的、趣旨をご理解のうえ、本調査にご協力くださいますようお願いいたします。

平成 16 年 2 月

檜山北部 3 町合併問題協議会

記入上の注意

1. ご家族のどなたかがお答えください。
2. お答えは、設問ごとに(1つに 印) (2つまで 印) など指定されていますのでご注意ください。 印は、番号を囲むように濃くつけてください。(例 . .)
3. ご記入いただいた調査票は 2月27日(金)までに返信用封筒に入れて事務局へ返送してください。(切手は貼らないでください)
4. この調査票についてのお問い合わせは、下記にお願いします。

北海道久遠郡大成町字都 4 2 7 番地

檜山北部 3 町合併問題協議会事務局 (大成町役場内)

TEL 01398-4-5511

はじめに、あなたご自身のことについておたずねします。

問1 あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んで1つに 印をつけてください。

(1)あなたのお住まいは	1. 大成町	2. 瀬棚町	3. 北檜山町
(2)あなたの性別は	1. 男	2. 女	
(3)あなたの年齢は	1. 20代	2. 30代	3. 40代
	4. 50代	5. 60代	6. 70歳以上

日常生活圏についておたずねします。

問2 あなたの日常生活の中で最もかかわりの多いまち・地域はどこですか。次の(1)～(6)の項目それぞれについてあてはまる番号1つに 印をつけてください。

	大成町	瀬棚町	北檜山町	今金町	八雲町	函館市	その他	塾・就学していない
(1)通学先・勤務先	1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	8.
(2)日用品の買い物	1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	
(3)贈答品・耐久消費財(テレビ・家具など)の購入	1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	
(4)映画・音楽などの趣味・娯楽	1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	
(5)スポーツ・レクリエーション	1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	
(6)病院や診療所	1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	

お住まいのまちの現状についておたずねします。

問3 あなたは、お住まいのまちの現状をどう思いますか。下記の(1)～(25)の各項目についてそれぞれあてはまる番号1つに 印をつけてください。

	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
(1) 自然環境の豊かさ	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .
(2) 火災や災害からの安全性	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .
(3) 道路の整備状況	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .
(4) 交通機関の便利さ	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .
(5) 騒音・振動・悪臭等の環境	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .
(6) ごみの収集・処理の状況	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .
(7) 下水・排水の処理状況	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .
(8) 水道の整備状況	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .
(9) 公園・緑地・広場の整備状況	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .
(10) スポーツ活動や施設整備の状況	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .
(11) 生涯学習活動、芸術・文化活動や施設整備の状況	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .
(12) 子どもの教育環境	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .
(13) 国内外との交流活動	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .
(14) 男女平等意識や女性の社会参画の状況	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .
(15) 保健・医療サービスや施設整備の状況	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .
(16) 福祉サービスや施設整備の状況	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .
(17) 水産業の振興	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .
(18) 農林業の振興	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .
(19) 商工業の振興	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .
(20) 観光の振興	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .
(21) 働きがいのある職場	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .
(22) 日常の買い物の便利さ	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .
(23) 人情味や地域の連帯感	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .
(24) 行政情報や催事情報の提供状況	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .
(25) 総合的なまちの現状について	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .

市町村合併についておたずねします。

問4 大成町・瀬棚町・北檜山町が合併するとしたら、あなたはどのような効果を期待しますか。(2つまで 印)

1. 各種の行政サービスが充実され、将来も安定的に提供できる
2. 専門的・高度な能力を持った職員を確保・育成できる
3. 行政事務の効率化により経費削減につながる
4. 道路・公共施設整備や土地利用など、広域的な視点からのまちづくりが行える
5. 観光などの産業振興に広域的に取り組める
6. 重点的な投資が可能となり、魅力的な事業に取り組める
7. 「まち」のイメージが良くなり、知名度が上がる
8. その他(具体的に: _____)
9. わからない

問5 大成町・瀬棚町・北檜山町が合併するとしたら、あなたはどのようなことが心配ですか。(2つまで 印)

1. 行政組織の拡大に伴い住民の意見が反映されにくくなる
2. 行政区域が広がり、きめ細かな行政サービスが難しくなる
3. 行政区域の広がりによって公共投資が分散され、まちづくりが遅れる
4. 公共投資の増大によって財政が悪化する
5. 公共料金など住民負担が増加する
6. 地域格差(中心部と周辺部)が生じる
7. 役場への距離が遠くなり、不便になる
8. 地域の伝統、文化など個性や特徴が失われる
9. 地域の連帯感、コミュニティが弱くなる
10. その他(具体的に: _____)
11. わからない

問6 大成町・瀬棚町・北檜山町が合併するとしたら、将来的にどのようなまちになっていけばよいと思いますか。（2つまで 印）

- 1．史跡や文化財、伝統などを大切にするまち
- 2．道路、公園、上下水道などの生活環境が整ったまち
- 3．健康づくりや子ども・お年寄りなどを大切にする保健・福祉のまち
- 4．地域活動が盛んなふれあいのまち
- 5．芸術や教育が充実した文化の香りがあるまち
- 6．交通事故や災害、犯罪のない安全なまち
- 7．ゴミや公害のない清潔・快適なまち
- 8．スポーツに親しみ、健康増進を推進する健やかなまち
- 9．街並みの美しい景観の優れたまち
- 10．活力に満ちた産業のまち
- 11．その他（具体的に： _____)

問7 大成町・瀬棚町・北檜山町が合併した場合、重点的に取り組むべき施策は何だと思いますか。(5つまで 印)

1. 道路の整備(舗装、拡幅、歩道設置、基幹道路の整備促進等)
2. 交通の便の充実(鉄道・バス路線等の充実促進)
3. 上水道施設の整備
4. 下水道・排水処理施設の整備
5. ごみ処理体制・リサイクル体制や施設の整備充実
6. 住民のいこいの場の整備充実(公園、緑地、水辺等)
7. 自然環境保護や河川の浄化、公害防止等の環境保全施策の推進
8. 保健・医療対策の充実(病院の整備や救急医療体制の充実)
9. 福祉対策の充実(高齢者福祉、障害者福祉等)
10. 子育て支援施策や児童のための施設(保育所や児童館等)の整備充実
11. 学校教育施設の充実(施設整備含む)
12. 生涯学習、文化・スポーツ振興施策や施設の整備充実
13. 若者の定住化促進(公営住宅の整備など)
14. 農林水産業の振興(担い手育成、経営支援等)
15. 商工業の振興(既存企業の活性化支援等)
16. 雇用の場の確保
17. 観光・レクリエーションの開発・振興
18. 地域情報化施策の推進(インターネットの活用等)
19. 計画的な土地利用の推進(都市計画など)
20. 地区コミュニティ施設の充実や地域活動の促進
21. 男女共同参画社会づくりの推進
22. 地域のイメージアップ
23. その他(具体的に：)

最後に、大成町・瀬棚町・北檜山町の将来についての、あなたの夢やアイデア、ご意見、ご要望がありましたらお聞かせください。

自由意見欄

ご協力ありがとうございました。